

富士ドライケム 動物 参考基準範囲シート

※ALPは動物専用スライド「富士ドライケムv-ALP-P」の参考基準範囲です。

※基準範囲は検査対象の母集団によって異なります。測定結果に基づく臨床診断は、臨床症状や他の検査結果と合わせて総合的に判断してください。

検査項目	イヌ	ネコ	測定範囲	単位	項目コード
GLU	75 ～ 128	71 ～ 148	10 ～ 600	mg/dL	10
BUN	9.2 ～ 29.2	17.6 ～ 32.8	5.0 ～ 140.0	mg/dL	11
CRE	0.40 ～ 1.40	0.90 ～ 2.10	0.2 ～ 24.0	mg/dL	17
BUN/CRE	11.9 ～ 39.7	11.6 ～ 27.5	—	—	—
TCHO	115 ～ 337	95 ～ 259	50 ～ 450	mg/dL	14
TG	23 ～ 149	16 ～ 130	10 ～ 500	mg/dL	16
TBIL	～ 0.5	～ 0.4	0.2 ～ 30.0	mg/dL	21
TP	5.0 ～ 7.2	5.7 ～ 7.8	2.0 ～ 11.0	g/dL	18
ALB	2.6 ～ 4.0	2.3 ～ 3.5	1.0 ～ 6.0	g/dL	20
GLOB	1.6 ～ 3.7	2.7 ～ 5.2	—	—	—
ALB/GLOB	0.7 ～ 1.9	0.4 ～ 1.1	—	—	—
Ca	9.3 ～ 12.1	8.8 ～ 11.9	4.0 ～ 16.0	mg/dL	23
IP	1.9 ～ 5.0	2.6 ～ 6.0	0.5 ～ 15.0	mg/dL	24
Mg	1.6 ～ 2.4	1.6 ～ 2.8	0.2 ～ 7.0	mg/dL	28
NH3	16 ～ 75	23 ～ 78	10 ～ 500	μg/dL	15
GGT	～ 14	～ 10	10 ～ 1200	U/L	30
GOT/AST	17 ～ 44	18 ～ 51	10 ～ 1000	U/L	31
GPT/ALT	17 ～ 78	22 ～ 84	10 ～ 1000	U/L	32
ALPi 1歳齢以上	～ 89	～ 58	18 ～ 1225	U/L	41
ALPi 1歳齢未満	24 ～ 117	27 ～ 125		U/L	41
CPK	49 ～ 166	87 ～ 309	10 ～ 2000	U/L	33
LDH	～ 109	～ 187	50 ～ 900	U/L	40
AMY	200 ～ 1400	200 ～ 1900	100 ～ 2500	U/L	43
LIP	10 ～ 160	～ 30	10 ～ 1000	U/L	44
CRP	～ 0.7	—	0.3 ～ 7.0	mg/dL	52
Na	141 ～ 152	147 ～ 156	75 ～ 250	mEq/L	91
K	3.8 ～ 5.0	3.4 ～ 4.6	1.0 ～ 14.0	mEq/L	92
Cl	102 ～ 117	107 ～ 120	50 ～ 175	mEq/L	93
Na/K	29.9 ～ 39.2	33.6 ～ 44.2	—	—	—

(2021年2月版)

エラー・ワーニング表示一覧

比色項目の場合

【数値に関するマーク】

印字内容	意 味	
H	測定値が設定されている参考基準範囲の上限を超えています。	
L	測定値が設定されている参考基準範囲の下限を超えています。	
>	測定値が測定範囲の上限を超えています。	
<	測定値が測定範囲の下限を超えています。	スライドに検体が点着されないときは<、@が連続して発生します。 その場合は再測定してください。
@	測定値が測定範囲から外れています。	

【機器その他に関するマーク】 データに影響する可能性があります。詳しくは、取扱説明書7章をご参照ください。

印字内容	意 味	対 処
＋，－	測定中に温度調節の異常が発生しました。	設置環境の確認やフィルターの清掃が必要な場合があります。 取扱説明書に従って対処してください。
\$	測定中に温度調節の異常が発生しました。	装置の電源を切り、インキュベータコードを再接続してください。
＊，？	測定中の光量の変動しています。 測定中に廃却ボックスを開けた場合も印字されます。	光源部、基準板、測光ヘッドの清掃を行ってください。 再発する場合は光源ランプの交換が必要です。 測定中は廃却ボックスを開けないでください。
E	搬送不良などにより測定が中断されました。 測定結果は[****]とプリントされます。	他のエラーが発生していないか確認し、そのエラーについての対処を行ってください。
&	測定値が異常高値です。 Caの場合は、検体が点着されていません。 CRPでは検体中にグルコースやマルトースが、 LIPでは検体中にグリセロールが高濃度に 含まれている場合があります。	測定値が正しくないことがあります。 Caの場合は、測定をやり直してください。 その他の項目の場合は、スライドの添付文書に従って希釈測定してください。
¥	スライドへの点着不良(未点着)が発生しました。	検体の性状(フィブリン析出等)、検体の液膜、検体ラックと 検体容器の一致を確認してください。
#	スライドの使用期限が切れています。	使用期限内のスライドを使用してください。
E XXXX	エラーが発生しました。 (Xは任意の数字を示します。)	エラーメッセージまたは取扱説明書に従って対処してください。 再発する場合は取扱店へ連絡してください。
W XXX	ワーニング(警告)コードです。	エラーメッセージに従って対処してください。

電解質の場合

印字内容		意 味	対 処
ERR=XXX		各数字は項目ごとのエラーコードを意味しています。 ERR = X X X ↑ ↑ ↑ (Na K Cl のエラーコード)	――
X	0	正常に測定されています。	――
	3	測定値が測定範囲を超えています。 ＋OR：測定範囲の上限を超えています。 －OR：測定範囲の下限を超えています。	――
	4，7	参照液が点着されなかった可能性があります。	参照液に泡膜や空気の層がないか確認してください。
	それ以外	検体、参照液がスライド内で展開しなかった 等の可能性があります。	サンプラーOリングの清掃・交換、電極ピンの清掃を行って ください。再発する場合は取扱店へ連絡してください。